

評価細目の第三者評価結果
(障害者・児福祉サービス版)

A-1 利用者の尊重と権利擁護**A-1-(1) 自己決定の尊重**

		第三者評価結果
A①	A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 一人の利用者に対して、複数のスタッフで関わりを持ち、利用者の特性、能力をアセスメントしながら、要望や意見を丁寧に聞き取っている。利用者一人ひとりのその人なりの自己決定を尊重しつつ、思いに寄り添いながら支援している。毎月、利用者主体の自治会が開催され、そこでの意見や希望を取りまとめ、園の運営に役立っている。また、毎月、棟会議で話し合いを持ち、支援の見直しを行っている。利用者の高齢化に伴う重度化が進行しており、意思疎通が困難な利用者が増加する傾向にあり、困難な場合は、非言語的コミュニケーションを活用したり、その人の素振りから判断する等して思いを汲み取り支援している。</p>		
改善できる点/改善方法：		

A-1-(2) 権利擁護

		第三者評価結果
A②	A-1-(2)-① 利用者の権利擁護に関する取組が徹底されている。	(a)・c
<p>良い点/工夫されている点： 毎朝、朝礼で、権利擁護に係るマニュアルの「基本姿勢」についての読み合わせを行い、職員間で意識を高めている。また、マニュアルは職員が見える所に掲示し、周知を図っている。やむを得ない場合の身体拘束については、担当者会議で話し合うとともに、身体拘束防止委員会を開催して実施の検討をしたり、見直しをする体制がある。現在はコロナ禍のため、集合研修の代わりに定期的に、オンライン研修である「サポーターカレッジ」を活用して権利擁護に関する研修を行っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		

A-2 生活支援**A-2-(1) 支援の基本**

		第三者評価結果
A③	A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 利用者のエンパワメントを高める観点から、本人の主体性を尊重しつつ、潜在的な能力を引き出す支援に努めている。また、利用者の将来の姿を見据え、詳細なアセスメントを実施して個別支援計画を立て、職員間で情報共有し、支援にあたっている。</p>		

改善できる点/改善方法：	
A④ A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>フェイスシートを定期的に更新することで、その時々々の心身の状況に応じたコミュニケーションが取れるようにしている。コミュニケーションが十分とれない利用者とは、写真やイラスト、ジャスチャー等用い、意向を把握している。ま、意志表示が難しい場合には、時間を取り、利用者の表情や態度を観察しながら状況に合わせて支援している。また、その利用者の個性や行動の背景等について職員間で共通理解に努めている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
A⑤ A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>利用者の相談希望には、利用者の居室(個室)でゆっくり落ち着いて相談に応じている。外部の人に相談がある場合には、毎月「なんでも相談」の日を設ける等、相談の機会を作っている。要望や意見があった場合は、棟会議で検討し、支援や運営に反映させている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
A⑥ A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>個別支援計画に基づき、支援を行っており、モニタリングを実施し、6か月ごとに計画の見直しを行っている。日中活動においては、ラジオ体操、カラオケ、塗り絵、散歩等を取り入れている。また、グループ別外出をしたり、土日曜日には、おやつ作りや映画鑑賞等も行っている。さらに、希望者には計算・漢字ドリル等の学習支援を行っている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
A⑦ A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>障がいの特性については、定期的な研修やビデオ講義等により学習し、支援の質の向上を図っている。また、支援内容については定期的に会議を開き、職員同士で検討している。利用者の高齢化の進行に伴い、認知症に対応するためのプロジェクトチームを立ち上げ、支援にあたっている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

A-2-(2) 日常的な生活支援

		第三者評価結果
A⑧ A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。		Ⓐ・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 個別支援計画を職員間で共有し、共通理解を深めて支援している。食事は、毎月嗜好調査を実施したり、食事検討会を行う等して、利用者の意見を取り入れた献立を作っている。食事形態についても利用者の嚥下状態に応じて6種類用意し、利用者が食事をおいしく食べられるように配慮している。入浴については、週3回の入浴を基本として、その日の心身の状態を観ながら、柔軟な入浴支援を行っている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

A-2-(3) 生活環境

	第三者評価結果
<p>A⑨ A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。</p>	(a) b・c
<p>良い点／工夫されている点： 床はバリアフリーであり、緩衝材等を利用し、怪我等がないように工夫されている。また、共同で使用できるソファが設置されており、利用者は思い思いにくつろいでいる。居室は個室であり、プライバシーが守られている。担当職員が居室の環境整備を行っているが、利用者の高齢化の進行に合わせて、ベッド、リクライニングチェア、エアーマット等福祉用具レンタル等も活用し、快適に過ごしてもらえよう配慮している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2-(4) 機能訓練・生活訓練

	第三者評価結果
<p>A⑩ A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。</p>	(a) b・c
<p>良い点／工夫されている点： 今年度より、作業療法士の助言や指導の下、個別に機能訓練、生活訓練を実施している。トイレからの立ち上がり、車いすや歩行器等による生活リハビリ等を行っている。また、部屋からサロンまでの歩行や散歩等を日課に入れて、機能維持を図っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2-(5) 健康管理・医療的な支援

	第三者評価結果
<p>A⑪ A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。</p>	(a) b・c
<p>良い点／工夫されている点： 複数名の看護師が常駐しており、毎日、定時バイタルチェックの実施等、利用者の健康管理を行っている。また、排せつチェックを毎日実施し、コントロールが必要な場合は、看護師の指示で適切な対応を行っている。体調不良者が出た場合は、看護師が同行し、通院等を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>A⑫ A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。</p>	(a) b・c

<p>良い点／工夫されている点： 服薬支援については特に重視しており、マニュアル化されている。服薬管理は医師の指示の下、看護師の確認に加えて、職員同士、複数でチェックし、誤薬防止を図っている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

A-2-(6) 社会参加、学習支援

	第三者評価結果
<p>A⑬ A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。</p>	<p>○a・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： コロナ禍のため、社会参加が困難な状況にあるが、例年通り、利用者の創作物を作品展に出展している。また、感染予防の対策をした上で、ふるさと訪問を行い、実家や墓参り等に行く事で、馴染みの人に会える機会を設けている。コロナ禍の中で行えることとして、車中ドライブ外出や車でのコンビニ外出等を行っている。学習支援については、利用者の意欲に応じて見守りや学習支援にあたっている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援

	第三者評価結果
<p>A⑭ A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。</p>	<p>○a・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： コンビニ外出等、社会生活上必要な体験を取り入れている。地域生活への移行については対象になる利用者がいない状況であるが、利用者の希望がある場合は、地域生活への支援体制はできている。また、地域生活の意欲を高めるために話をしたり、希望を聞いたりしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援

	第三者評価結果
<p>A⑮ A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。</p>	<p>○a・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 利用者の希望に応じて、日課として毎週、家族等への電話をかける等し、家族にも協力してもらっている。家族の来訪もコロナ禍のため困難な状況であるが、玄関入り口や敷地内の喫茶で面会する事ができている。その他、モニタリングの時には、利用者の施設内での様子を伝え、家族の意向も尊重している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-3 発達支援**A-3-(1) 発達支援**

	第三者評価結果
A⑯ A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	a・b・c
良い点/工夫されている点： 非該当項目	
改善できる点/改善方法：	

A-4 就労支援**A-4-(1) 就労支援**

	第三者評価結果
A⑰ A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	a・b・c
良い点/工夫されている点： 非該当項目	
改善できる点/改善方法：	
A⑱ A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	a・b・c
良い点/工夫されている点： 非該当項目	
改善できる点/改善方法：	
A⑲ A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	a・b・c
良い点/工夫されている点： 非該当項目	
改善できる点/改善方法：	

A-5 県独自項目**A-5-(1) 職員の援助技術の向上**

	第三者評価結果
A⑳ A-5-(1)-① 職員のスキルの段階にあわせて計画的に職員の援助技術の向上に取り組んでいる。	Ⓐ・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 法人では職員のスキルの段階に合わせた計画的な研修制度があり、研修計画も初任者、中堅、主任、リーダー、次長、園長等、段階に合わせて計画され、参加する仕組みがあり、OJT指導も含め、援助技術を学ぶことで職員のスキル向上を図っている。チューター制や内外の職員研修の定期的な実施が行われている。現在は、コロナ禍の影響で外部の集合研修は制限されている状況であるが、WEB研修やe-ラーニングの活用で研修を行っているところである。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

A-5-(2) IT技術や知識の修得

	第三者評価結果
<p>A② A-5-(2)-① 利用者の社会生活に必要となるIT技術（パソコン、インターネット、メールの利用等）や知識の修得に向けた支援をしている。</p>	<p>a・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 利用者からの要望で、インターネットからの情報を収集して提供している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 今後とも継続して、Wi-FiやPC環境を整備もする等、利用者の能力や希望に応じて、IT技術の習得に向けた取り組みに期待したい。</p>	